

■上杉謙信(輝虎・長尾景虎) 武将。卓越した手腕で越後国を平定、武田信玄との川中島の激戦などで、戦国時代を象徴。

うえずぎけんしん

遣明船復活・1530= 生。父は守護代長尾為景。

天王寺合戦・1531= 1歳 :

..... 1539= 9歳 :

鉄砲伝来・・1543=13歳 : 父為景の死後、古志郡栢尾城に移り、

上杉謙信登場1548=18歳 : *兄晴景に代わって越後守護代、事実上の国主の座につく。

ザビエル来日1549=19歳 :

当初、一族長尾政景と抗争したが、これと和し、越後統治の障害を除いた。

大友布教許可1552=22歳 : 弾正少弼に任じられ、関東管領上杉憲政が越後に逃れて来ると、その後関東方面に兵を送る。

川中島の戦始1553=23歳 : 上洛、このころ入道して宗心と称した。*武田信玄に迫られた北信濃の村上、高梨氏らから救援要請をうけると、信濃川中島に出兵した。武田信玄との対陣は以後5回におよぶ。

..... 1557=27歳 :

桶狭間の戦・1560=30歳 :

川中島最激戦1561=31歳 :

*関東越後の軍兵をひきいて長駆小田原に北条氏康を攻めたが、事態の変化のないまま囲みをとり鎌倉にひき返し、鶴岡八幡宮で憲政から譲られた上杉姓と関東管領職をつぎ、名を上杉政虎と改めた。帰国後に川中島の戦を行い、このときだけ両軍の衝突がおこった。信濃出兵は、概して信玄の老練な外交戦にふりまわされ、所期の成果をあげることなく終わり、北信深く武田氏の進出を許す結果となる。

大村長崎開港1562=32歳 :

このころから室町将軍足利義輝の偏諱をうけて輝虎と称する。_これ以後は連年関東に出て後北条、武田両氏とせめぎあい続けるが、関東管領の威令を示しえないまま後北条氏勢力の拡大を許すことになり、

川中島の戦終1564=35歳 :

..... 1566=36歳 :

織田信長入京1568=38歳 : 越後村上の本庄繁長が武田信玄に誘われて籠城、

京都宣教許可1569=39歳 : 翌年下すが、この間に信玄の攻撃をうけた北条氏康の要請をいれて、

石山合戦始・1570=40歳 : 越相同盟を結んだ。このころから謙信を称するようになる。

三方原の戦・1572=42歳 : 越相同盟は氏康の死によって破れてしまった。_越中への出陣が多くなり、信玄と結ぶ一向一揆と戦う。

室町幕府滅亡1573=43歳 : _信玄の死により戦局を打開。

長篠の戦・・1575=45歳 :

安土楽市楽座1577=47歳 : _越中から能登に進んで七尾城を落とし、織田信長と北陸で対峙、織田軍を加賀で打ち破るが、

上杉謙信没・1578=48歳 : *数年ぶりの関東出陣を目前に、春日山城内で急死した。脳溢血と考えられる。